

三

陀

羅

尼



一、佛頂尊勝陀羅尼

ふていそんしたらんち

のうぼうばぎやばてい　なれいろきや　はらちびしゅたや  
セナムハタマタヘキツルソヘ　ムクテムテムクテム

ボダヤ　　ばぎやばてい　たにやた　　おん

シムツムトヘモタマタヘイモウヘ　オ

ビシュだや　　ビシュだや　　さんまさんまさんまんだ  
セナムハタマタヘキツルソヘ　ムクテムテムクテム

ババシヤそはらんدا　　ギヤチギヤかのう　　そわほんば  
セナムハタマタヘキツルソヘ　ムクテムテムクテム

そ　　ギヤタ

シムツムトヘモタマタヘイモウヘ　オ

ばらばしゃのう　　アミリタビセイケイ　　マカマンだら

セナムハタマタヘキツルソヘ　ムクテムテムクテム

はだい　　あから　　あから　　あゆさんだらに

セナムハタマタヘキツルソヘ　ムクテムテムクテム

しゅだや　　しゅだや　　ギヤギヤのう　　ビシュでい

セナムハタマタヘキツルソヘ　ムクテムテムクテム

うしゅにしゃ　　ビジヤや　　ビシュでい　　さかひり

セナムハタマタヘキツルソヘ　ムクテムテムクテム

あらしめい さんそじでい さらばたたぎやた

アメヘミタキアヘミタアルガアヘ

ばろきやに しゃたほらみた はりほらに

アラカシヘシヘシヘリヘアヘリリリヘリヘ

さらばたたぎやた きりだや ぢしゅたのう ぢしゅちてい

アメタタガアヘスナダヘアヘスナダヘアヘ

まかぼだれい ばざりきやや そうかたのう

アメタタガアヘスナダヘアヘスナダヘアヘ

びしゅでい さらばばらだ ばやどんがやち

アメタタガアヘスナダヘアヘスナダヘアヘ

はりびしゅでい はらちにぱりたや あよくしゅでい

アメタタガアヘスナダヘアヘスナダヘアヘ

れんまや ぢしゅちてい まにまに まかまに

アメタタガアヘスナダヘアヘスナダヘアヘ

たたたた ぼたくち はりしゅでい

アメタタガアヘスナダヘアヘスナダヘアヘ

びそはた ぼぢしゅでい じややじやや びじやや

アメタタガアヘスナダヘアヘスナダヘアヘ

びじやや さんまらさんまら さらぼだ ぢしゅちた

アメタタガアヘスナダヘアヘスナダヘアヘ

しゅでら ぱじり ぱがり ぎやらび ぱがひんばんば  
シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

とまま

しゃりらん

シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

悉地成就

ハリカミ

わいはいとほなん

シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

悉地成就

ハリカミ

しゃきや はりびしゅでい さいはいさやち  
シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

はりしゅでい さらばたたぎやたしつしゃめい

シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

さらばたたぎやたしつしゃめい

シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

さらばたたぎや

ぢしゅぢでい ぼうじやぼうじや びぼうじやびぼうじや

シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

ぼうだ やぼうだや びぼうだや びぼうだや

シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

はりしゅでい さらばたたぎや

シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

きりだや ぢしゅだのう じしゅちてい まかぼだれい そわか

シテルヘタクヘタクヘタクヘタクヘタクヘ

二、一切如來心秘密全身舍利寶篋印陀羅尼

おんぼひはんばだ ぱりばしゃり ぱしゃたい  
そろそろ だらだら さらばたたぎやた  
だどだり はんぱち ぱんぱちじやや ぱりぼ  
だり さんまいたたぎやた だひ しゃまくわ  
ぱりたのう ぱじり ぱうち まんだりよつぎやら  
きりてい さらほたたぎやた ぢしあぢてい ぱうだや  
さくへみだりあがやへみだりあがやへみだ  
ぱうだや ぱうぢぱうぢ かんぱうだ  
に さんぼうだや しゃらしゃら しゃらんど さ  
らほばらだに さらほはんば ひがやてい ころ



三 阿彌陀如來根本陀羅尼

のうぼう あらたんのうたらやー やー のうまくありや

レテルヘテテルヘテルヘテルヘテルヘ

みたーばー やー たたー ぎやた やー あらかてい きんみやくさん

シテテルヘテルヘテルヘテルヘテルヘ

ぼだや たにやた おん あみりてい あみりとう

シテテルヘテルヘテルヘテルヘテルヘ

じほんべい あみりた きんばんべい あみりた

ヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘ

じほんべい あみりた しつでい あみりた ていせい

ヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘ

あみりた びきりんでい あみりた びきりんだー

ヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘ

ぎやみねい あみりた ぎやぎやのう きち きやれい

ヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘ

あみりた どん どびそわれい さらばあらたさだにえい

ヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘ

さらば きやつま きれいしや きしやよつきやれい そわか

ヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘモモヘ